

市交際費の支出状況



令和8年度3月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	2	10,000
	累計	52	147,800
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	0	0
	累計	35	171,900
賛助	今月分	0	0
	累計	2	13,284
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	0	0
	累計	12	133,859
会費	今月分	2	2,000
	累計	36	142,800
その他	今月分	0	0
	累計	2	7,645
合計	今月分	4	12,000
	累計	139	617,288

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係

☎0952-75-2115

「あなたはあなたのままで」  
5月3日は憲法記念日です。連休の一日として過ぎていくことも多いこの日ですが、少しだけ立ち止まり「憲法」と「人権」について考えてみたいと思います。日本国憲法第13条には「すべて国民は、個人として尊重される」とあります。この「個人」という言葉に、わたしは大きな意味を感じます。年齢や性別、立場や役割ではなく、その人がその人であるということ自体を大切にすると、という宣言だからです。わたしたちは日々、さまざまな役割の中で生きています。親として、子として、地域の一員として…。そんな日常の中で、知らず知らずのうちに「こうあ

tomoni ikiru

るべき」という期待を背負うこともあります。そして自分もまた、誰かに対して無意識のうちに「この人はこういう人」と見てしまうことがあるかもしれません。けれど憲法は、そのどれよりも前に「あなたは個人だ」といいます。何かの役割を果たしているからではなく、誰かの役に立っているからでもなく、ただそこに存在しているという理由で「尊重される」ということ。それは「ありのままの自分でよい」という静かなメッセージではないでしょうか。憲法記念日を機に、自分自身にも、そして身近な誰かにも、その言葉を向けてみたいと思います。  
「あなたはあなたのままで大切な存在です」。

社会教育指導員 野中久美子

多久市の新緑に力をもらい

4月20日記

香月正則の市長日記

新緑の季節を迎え、市内の山々も田畑も、日に日に色濃く生命力を増してきました。植物が新しい芽を力強く伸ばすように、多久市も新たな事業に取り組みます。  
子育てや暮らしの不安を少しでも軽くしたいという思いから、保育料の無償化など子育て支援策を進めています。子どもを産みたいと願うご家庭を、社会全体で支えていくことが、将来の多久市をつくる土台になると考えているからです。同時に、高齢者のみなさんが安心して地域で暮らし続けられるよう、見守りや健康づくりの取り組みも一層充実させていきます。  
地域では、自治会やボランティア団体などのみなさんが、それぞれの立場で懸命に活動されています。祭りやスポーツ、文化活動、清掃活動

など、日々の地道な取り組みの積み重ねこそが、多久市の元気の源です。市としても、こうした活動をしっかりと支え、世代を超えてつながり合えるまちを育てていきます。  
これから、ひとつき程で梅雨を迎え、大雨や台風の季節が近づいてきます。災害から命と暮らしを守ることは、市政の最も重要な役割の一つです。防災・減災に向けたインフラ整備に加え、一人ひとりの備えや、地域で声をかけ合う絆も欠かせません。避難所やハザードマップの確認、家庭での備蓄など、できることから一緒に進めていきましょう。  
これからも、市民のみなさんの声に耳を傾けながら「住み続けたい」「帰ってきたい」と思っていただけの多久市をめざして、全力で市政運営に取り組んでまいります。

